

「自分を計る物差し」

おはようございます。今日は1学期最後の日、終業式です。1学期は69日間でした。みなさんはこの1学期を振り返って、一人ひとりどう感じているでしょうか。学校全体としては、みなさんがよく頑張ってくれたおかげで本当に落ち着いて素晴らしい毎日を過ごすことが出来たと思います。

1学期の終わりにあたり、今日は「自分を計る物差し」という話をします。今日この後、みなさんは通知票をもらいますね。そこには各教科の学習の成果が数字やABCで、1学期間の生活が所見や記述という形で書かれています。みなさんが受け取る通知票は、みなさんが1学期の間どれだけ頑張ったかや様どんな成果を上げたかを計る物差しのようなものです。この他にもみなさんには自分を計る物差しがいくつもあります。たとえば、みなさんの学習面や学力を計る物差しとして、通知票の成績の他に、この後、三者面談や家庭訪問の時に渡される埼玉県の実力学習状況調査の結果や3年生には全国学力調査の結果があります。特に県の学力調査では昨年度からの学力の伸びを知ることが出来ます。

さらにはみなさんの心の状態や学級での人間関係などを知るための物差しとして6月に実施したハイパーQUというアンケートの結果を配ります。これ

も三者面談や家庭訪問で渡しますが、君たちが日頃の自分たちの学校生活を振り返る物差しにしてほしいと思います。

そしてみなさんの体力や運動面の状況を知るために新体力テストの結果も是非確認してください。すでに返却された学年、この後2学期に配られる学年それぞれですが、3年間の伸びも含めて大切なデータですので是非よく読んで来年はさらに記録が伸ばせるように頑張ってください。

今の時代は便利になって、このようにみなさんは自分を振り返る自分自身の物差しをたくさん手にすることが出来ます。それぞれのデータを自分で確認することは、自分自身を客観的に知る上で大変有効ですので是非活用してください。でもここからが大切。みなさんには未来があります。これから無限に伸びる可能性があります。今の物差しで全てが決まるわけではありません。一つ一つの結果に悩んだり、落ち込んだりするのではなく、次のステップにむけて頑張ろうという気持ちを持つためのばねにして下さい。人間の価値はそんなに簡単に決まるわけではありません。みなさんの物差しは、これからまだまだ伸びていきます。みなさんのこれからの成長を期待しています。

そして明日から楽しみにしていた夏休みになります。みなさんの夏休み中の成長も、とても楽しみです。誰にも与えられた時間は同じです。学校の授業は休みになるけれど、君たちの頭や心、身体の成長は休んではくれません。夏休み、それぞれ充実した日々を過ごしてください。9月に元気に会いましょう。